



2025年6月18日

明治安田生命保険相互会社との『地方創生およびSDGs』に関する連携協定」にもとづく2024年度の取組結果のご報告

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、2024年6月に締結いたしました明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）との「『地方創生およびSDGs』に関する連携協定」（※）にもとづき、2024年度に実施した協働取組みについて、取りまとめを行いましたのでご報告いたします。

両社による協業を通じて千葉県の持続可能性の実現へ貢献することこそが、当行およびステークホルダーの成長と発展、次世代が誇れるような光り輝く千葉へとさらに飛躍することにつながっていくと考えており、当行は今後も、企業理念「地域とともに お客さまのために 『親切』の心で」のもと、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献してまいります。

（※）本協定は、当行が持つ地域金融機関としてのネットワークやソリューション力と、明治安田生命保険相互会社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを連携させることにより、地域経済の活性化や地域社会の課題解決・発展に継続的に貢献することを目的に締結。

記

『地方創生およびSDGs』に関する連携協定」における連携事項に沿った取組内容

(1) 主な連携事項と付随する協働取組み（合計24取組み）

①産業振興および観光振興など地域経済活性化に関すること （県内企業の生産性向上・組織の活性化や持続可能な成長・発展への支援） ・地元企業との交流会や道の駅特産品を紹介するキャンペーン等、9つの取組みを実施
②健康づくりの推進に関すること （地域の方々が生き生きと暮らせる健康づくりへの支援） ・地域のスポーツイベントやコミュニティにて、5つの健康増進活動を県民に提供
③その他、地方創生およびSDGsの推進に関すること ・金融リテラシー向上に資する資産形成関連の情報提供等、10の取組みを実施

(2) 協働取組みによる創出効果

- ・協働による企業との接点数(情報提供・コンサルティング支援)：年間429企業(目標300企業)
- ・協働による地域の方々との接点数(暮らしの充実化支援)：年間約6.5万人(目標6万人)

以上

